

Q 3

【形状・構造及び原理等】

Q3 ベーシック

フットコントローラー



ハンドピース

回転数 200 - 40,000 rpm
 トルク 7 Ncm
 電源電圧：100-240V、50/60Hz

Q3 プレミアム

フットコントローラー



ハンドピース

回転数 200 - 60,000 rpm
 トルク 11 Ncm
 電源電圧：100-240V、50/60Hz

【使用目的又は効果】

歯科技工用における切削・研磨作業に用いる。

【使用方法等】

詳細については取扱説明書を参照すること。

- ① 電源スイッチを押して電源がオン（LED ライトが点灯）になったことを確認する。
- ② ハンドピースのチャックをまわして歯科技工用回転器具を装着する。
- ③ フットコントローラーのレバーを操作してハンドピースの回転速度などをコントロールしながら作業する。
- ④ ハンドピースの回転を止めた後、電源スイッチを押して電源がオフ（LED ライトが消灯）になったことを確認する。

【使用上の注意】

詳細については取扱説明書を参照すること。

- ① 切削時は安全、健康のため防護メガネ、研磨ボックス、バキューム等を使用すること。
- ② 改造またはむやみに分解しないこと。
- ③ モーター式やコントロールユニットを落下させないこと。
- ④ モーターコード等はバーナーの近くを通らないようにすること。もしコード類が燃えた場合は、修理せず交換すること。
- ⑤ バーメーカーまたはバー販売業者が指定する許容回転速度を守ること。
- ⑥ 回転速度は必ずバーの許容回転速度内にセットしてから使用すること。
- ⑦ 振れ、曲がり、傷、シャンク部に摩耗の見られるバーは使用しないこと。バーが折れたり、飛び出してけがをする恐れがある。
- ⑧ ディスクを高速で使用すると割れたり、破損して飛散し、けがをすることがあるので、なるべく低い回転速度で使用するすること。
- ⑨ コントロールユニットおよびモーター式の周囲に可燃性ガス、または液体のないことを確認してから使用すること。
- ⑩ モーター式への注油は絶対にしないこと。
- ⑪ ガタ、振動、音、温度（発熱）に十分注意して使用開始前にあらかじめ回転させ、点検を行うこと。
- ⑫ モーター式回転中は、ハンドピースのリングをOPENの方向に回さないこと。
- ⑬ 切削刃部の大きいバーを使用する場合はなるべく低い回転数で使用するすること。
- ⑭ チャックは週に一度取り外して掃除すること。掃除を怠るとチャック内にゴミがたまり、チャック力が弱くなり危険です。
- ⑮ 本装置の周囲に可燃性ガスまたは液体等のないことを確認してから使用すること。また、液体がかからないようにすること。
- ⑯ 煙が出たり、においがするなどの異常が発生したときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜き、修理を依頼すること。
- ⑰ 規格に合わないバーは使用しないこと。ISO規格シャンク径φ2.35（0-0.016）に準じて製作している。
- ⑱ 必ず奥に当たるまでバーを差し込んでからチャッキングすること。バーを浅く咬んで使用すると飛び出したり振れたりして非常に危険である。

【保管方法及び有効期間等】

- ① 水のかからない場所に保管すること。
- ② 温度、湿度、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- ③ 傾斜のない、また振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態にて保管すること。
- ④ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
 株式会社日本歯科商社
 製造業者
 シック社(ドイツ)
 (英名) Schick GmbH